

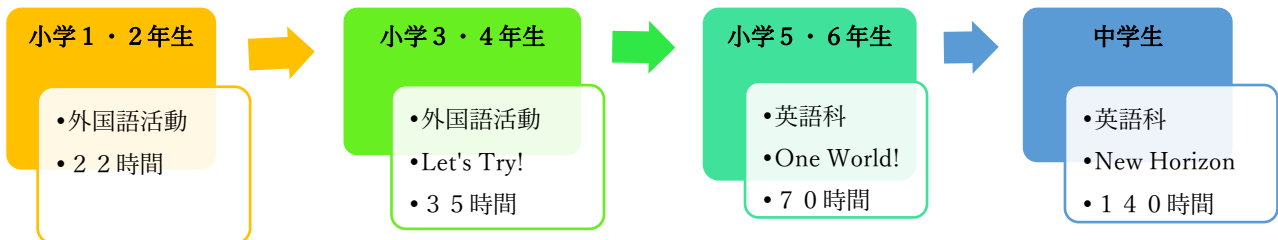
崎山小学校の英語教育について

五島市は離島であることから、外国の文化や言語にふれる機会があまりありません。しかし、世界は急速にグローバル化が進んでいます。そこで、五島市では、グローバル社会で通用する力を身につけるために、1年生からの早期英語教育に取り組んでいます。

崎山小学校の子ども達も、ALTと一緒に英語の時間を楽しんでいます！

1・2年生の外国語活動では、動物やくだものの言い方など、児童にとって身近な親しみやすい単語や「Do you like○○?」など簡単で基本的な表現から学習をはじめ、少しずつ英語に慣れ親しむようにしています。

崎山小学校の英語教育の流れ



英語教育の成果と課題

【成果】

- ・1年生からALTとの活動に親しんでいることで、ALTと話すことへの抵抗がなく、休み時間などにも自分から進んで英語で話しかける児童が多い。
- ・英語を聞こうとする姿勢が身に付き、難しい表現でも意味を考えながら、最後まで聞くことができるようになった。
- ・学年が上がるごとに、ALTの話す英語を聞き取る力が高まっている。また、「Me, too.」などの反応をすることができようになっている。
- ・英語を書くことに興味がある児童も多く、授業で学習した英語を家庭学習で書く児童が増えている。

【課題】

- ・恥ずかしがって、積極的に話したり活動したりできない児童が少数いる。
- ・学年が上がるごとに、学習する語彙が増え、表現も難しくなることで、英語に対する苦手意識を持つ児童が出てくる。



1・2年生は、授業だけでなく、帯時間を活用して英語を使ったゲームなどの活動に取り組みました。ALTとのふれあいを通して、英語でのコミュニケーションを楽しんでいます。



英語(外国語)の学習は楽しいですか？

